

報道発表資料の配付日時 10月17日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	アイヌ工芸の出前講座について																	
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																
		発表場所																
概要	<p>【ポイント】 令和5年度アイヌ工芸品販路拡大・担い手育成事業の一環といたしまして、10月18日(水)を皮切りに、高校・大学生を対象にアイヌ工芸家が直接、学校に出向き製作を技術指導する出前講座を開催します。 アイヌ工芸の製作技術をアイヌ工芸家から直接学ぶ場を提供することで、アイヌ文化への理解・興味を促進し、担い手育成を目指します。</p>																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施校</th> <th>日時</th> <th>受講者数(予定)</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>札幌市立大学 芸術の森キャンパス</td> <td>10月18日(水) 13:10～14:40</td> <td>20人程度</td> <td>せきね まき 関根 真紀</td> </tr> <tr> <td>札幌新陽高校</td> <td>10月30日(月) 9:00～10:50、 13:25～15:15</td> <td>105人程度</td> <td>かいざわ まもる 貝澤 守</td> </tr> <tr> <td>おといねっふ 美術工芸高等学校</td> <td>11月6日(月) 10:35～12:25</td> <td>40人程度</td> <td>かいざわ みゆき 貝澤 美雪</td> </tr> </tbody> </table> <p>※詳細につきましては、別紙をご覧ください。</p>			実施校	日時	受講者数(予定)	講師	札幌市立大学 芸術の森キャンパス	10月18日(水) 13:10～14:40	20人程度	せきね まき 関根 真紀	札幌新陽高校	10月30日(月) 9:00～10:50、 13:25～15:15	105人程度	かいざわ まもる 貝澤 守	おといねっふ 美術工芸高等学校	11月6日(月) 10:35～12:25	40人程度
実施校	日時	受講者数(予定)	講師															
札幌市立大学 芸術の森キャンパス	10月18日(水) 13:10～14:40	20人程度	せきね まき 関根 真紀															
札幌新陽高校	10月30日(月) 9:00～10:50、 13:25～15:15	105人程度	かいざわ まもる 貝澤 守															
おといねっふ 美術工芸高等学校	11月6日(月) 10:35～12:25	40人程度	かいざわ みゆき 貝澤 美雪															
参考																		

報道(取材)に当たってのお願い	<p>学校への申請が必要なため、札幌市立大学については、18日当日の9時までにご連絡をお願いします。 授業開始10分ほど前までにお越しください。 参加者の中に映り込みNGの生徒もいますので、事前に把握した上で、ご案内します。 ※道庁担当者、担当の先生、生徒のインタビューも可能です。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付		
	同時レク		

担当 (連絡先)	<p>環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課(担当者:主幹 那賀島) TEL ダイヤルイン 011-206-6024 内線 24-134 公用スマホ 011-585-6103 内線 20173</p>		
-------------	--	--	--

アイヌ工芸に関する出前講座

アイヌ工芸品の製作技術をアイヌ工芸家から直接学ぶことのできる講座を行います。

▼本事業について

主催：北海道

目的：アイヌ工芸品等の認知度向上や販路拡大に向けた取組や、アイヌの伝統的技術を継承する担い手育成に取り組むことによりアイヌ工芸の振興を図ることを目的としています。

▼ポイント

令和5年度アイヌ工芸品販路拡大・担い手育成事業の一環といたしまして、アイヌ工芸家による出前講座を開催いたします。

アイヌ工芸品の製作技術をアイヌ工芸家から直接学ぶ場を提供することで、アイヌ文化への理解・興味を促進し、担い手育成を目指します。

▼開催地等は次のとおりです。

- 開催地
- ①札幌市立大学芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）
 - ②札幌新陽高校（札幌市南区澄川5条7丁目1-1）
 - ③北海道おといねっふ美術工芸芸高等学校
（中川郡音威子府村音威子府181-1）
- 開催日時
- ①10/18(水) 13:10~14:40
 - ②10/30(月) 9:00~10:50/13:25~15:15
 - ③11/6(月) 10:35~12:25
- 実施内容
- アイヌ文化についての講義や製作実習



▼報道（取材）に当たってのお願い

授業開始10分ほど前迄にお越しいただければと思います。

参加者の中に映り込みNGの生徒さんもいらっしゃいますので、事前に担当にて把握した上で、現場でご案内させていただきます。

※道庁担当者、担当の先生、生徒のインタビューも可能です。

▼講師

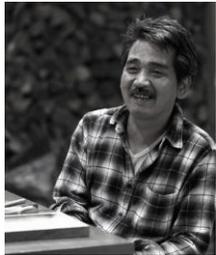


関根 真紀（せきね まき）

WEBサイト「二風谷アイヌ匠の道」より

祖父母の代よりアイヌの文化や工芸にふれながら育ち、自然に心惹かれて木彫り、アットゥシ織り、アイヌ文様の刺繍などの技術を身につけた。より多くの人たちにアイヌ文化の魅力を知ってもらいたいと、オールマイティに多彩な作品を手がけている。お客さまとの対面方式で作り上げることが多いため、その方のイメージやご要望に沿ったオリジナル作品が生まれる。

また、二風谷の文化を全国、世界へアピールして次世代へ繋げるため、二風谷の広報活動にも積極的に力を注ぎ、職人たちの思いや制作過程の難しさなども伝えている。「アイヌ文化の基本は、家族への愛。その思いがこもった作品でたくさんの人たちが喜びや幸せを感じてくれたら、うれしい」と語る。



貝澤 守（かいざわ まもる）

WEBサイト「二風谷アイヌ匠の道」より

幼少時代より、木彫職人であった父・守幸（1977年没）の彫刻を見て育った。守が12歳のとき父が亡くなり、高校卒業後は一時期札幌で暮らしたが、ふるさとへ戻り21歳から工芸作品を作り続けている。二風谷のイタ（盆）には、先人の味わい深い技が生き残っていると、その伝承に努めながら、独自の作品づくりに力を注いでいる。特に、ラムラムノカ（ウロコノ文様）は、ノミを木に対して鋭角に入れることで陰影を出す、繊細で美しい彫り込みが特徴だ。アイヌ文様を施した革製品、鹿角を彫り込んだフクロウのストラップやペンダントも人気。

2010年に、国土緑化推進機構のコンクール・森の伝承・文化部門で「森の名手・名人」に全国で80人、道内でただ一人選ばれたアイヌ伝統工芸作家である。「貝沢民芸」店主。



貝澤 美雪（かいざわ みゆき）

二風谷出身。彫刻家である貝澤守のもとへ嫁いだことがきっかけで工芸家としての道へと進む。それまでアイヌ工芸とは無縁。縫い物をしたこともなかったが、本格的に工芸に関わるようになってからは才能が開花し、アットゥシ織りの着物や刺繍などを中心に作品を制作。手間隙かかる作業でも、できるだけ基本に忠実に作ることを心がけている。作品は、アイヌ工芸作品コンテスト優秀賞、北海道アイヌ伝統工芸展北海道知事賞ほか受賞多数。「アイヌ工芸を実際に見て、触れて、その繊細さをみなさんに知って欲しいです」と語る。

今後の事業について

- ・ 11/15～12/14にmoyuk Sapporoにてアイヌ工芸品のアンテナショップを開設します。
- ・ 12月～1月に学生が二風谷へ出向き、アイヌ工芸品のインターン研修を実施します。
（別途報道発表予定）

▼取材依頼・お問い合わせ先

北海道博報堂 游・野村

TEL：011-251-0177

北海道庁環境生活部アイヌ政策推進局 アイヌ政策課 日置・那賀島

TEL：011-206-6024